

適応機種

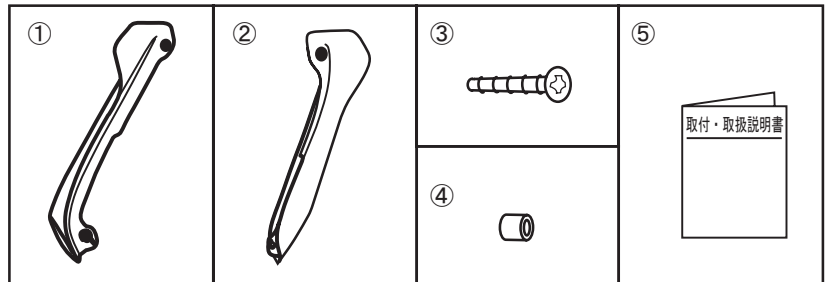
アドレスV125S (UZ125SL0)
 アドレスV125Sベーシック (UZ125SUL0)

- 販売店様へ
この取扱・取付説明書は、必ずお客様にお渡し下さい。
- お客様へ
この取扱・取付説明書は必ず保管してください。

このたびは、AFサイドバイザーをお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございました。
 ご使用の前に、この取扱説明書をお読みいただき、いつも手元に置いて、正しい取扱方法により
 永くご愛用くださるようお願い申し上げます。

部品構成表

品番	品名	個数
①	サイドバイザー L	1
②	サイドバイザー R	1
③	トラス頭タッピングビス	4
④	カラー 14x6x6	4
⑤	取扱説明書	1



サイドバイザー取付・取扱について

👉 アドバイス

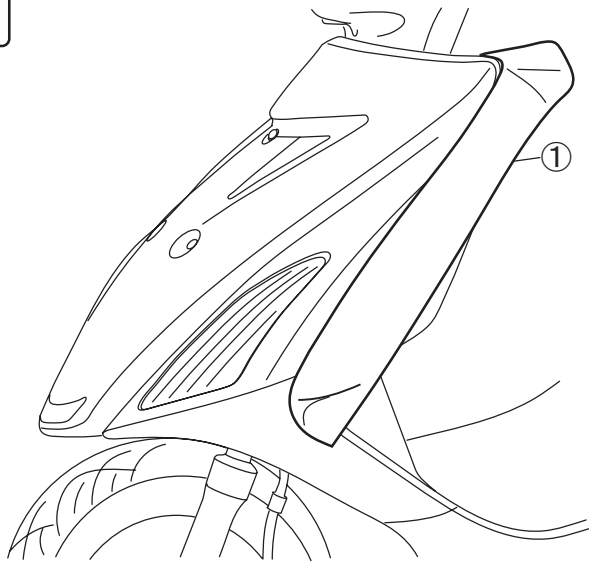
- 接着面の汚れ、ワックスなどを取り除き、きれいにしてから作業を行ってください
- 接着面に触れたり、製品の貼り直しは、接着強度が非常に落ちますので、貼り直しのないよう、取り扱いや取付け作業には、十分注意してください。
- 本製品の取り扱いには十分注意し、汚れた場合は柔らかいウエスで拭いてください。
- 冬場等の低温下（15℃以下）では、両面テープをドライヤーなどでおかしく暖めてから取り付けてください。
- 取付順は、仮止め、位置合わせの順に行うと確実な取付ができます。

⚠️ 注意

- サイドバイザーが汚れた場合は多量の水をかけながら柔らかい布か、スポンジで拭いてください。
- サイドバイザーは、傷つきやすいのでブラシなどの洗浄は避けてください。
- サイドバイザーの汚れがひどいときは、中性洗剤を使用してください。
 酸性洗剤、アルカリ性洗剤、ガソリン、ベンジン、シンナーなどの有機溶剤でのお手入れは避けてください。
 またバッテリー液、ブレーキフルードがサイドバイザーに付着しないようにしてください。
 サイドバイザーのプラスチックを損傷します。
- ボディカバー（車体カバー）をかぶせた状態で駐車する場合は、日陰の風通しの良い場所を選んでください。
 ボディカバー（車体カバー）をかぶせて高温下に駐車しますとカバー内に熱がこもり、サイドバイザーが変形する場合があります。
- ボディカバー（車体カバー）を使用の際は、サイドバイザーに無理な力がかからないものをご使用ください。
 小さなボディカバーを無理にかけますと、サイドバイザーが変形したり、折れたりする場合がありますので注意してください。
- 無理に折り曲げたり、強い衝撃を加えますと破損することがありますので注意してください。
 時々、取り付け状態を点検し、各部のゆるみ、ガタなどのある場合は走行を控えてください。そして販売店にご相談ください。
- 風の強い日は、風の影響を受けやすいので、スピードを控えめに走行してください。
- 駐車する場合は、安定した場所（路面の固い平坦地）を選んでください。
- 取り付けが不確実な場合、走行中に脱落し、自分または後続車の乗員や歩行者を死亡、または重大な傷害に至らしめる可能性が高くなります。確実に取り付けして下さい。

取り付け方法

1



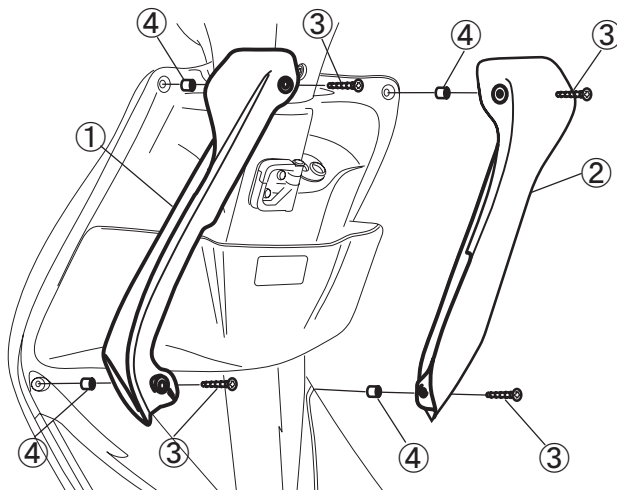
1

はじめに、本機サイドバイザー①、②を車両にあてがい車両貼付面の汚れを中性洗剤を含ませたウエスできれいに拭き取ってください。水を含ませたウエスで中性洗剤分をきれいに拭き取ってください。水が完全になくなるまで乾かしてください。

👉 アドバイス

車体のサイドバイザー貼り付け面を中性洗剤などでよく洗い脱脂してください。サイドバイザー①、②を押し当てて貼付位置の確認をしてください。汚れがあると接着力が低下しますので丁寧に行ってください。

2



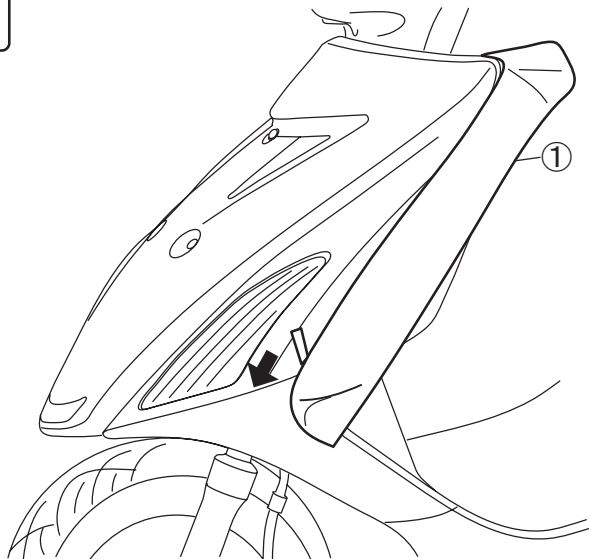
2

本機のタッピングビスを4ヶ所取り外します。
※ 取り外したビスは使用しません。
大切に保管してください。

サイドバイザー①、②裏面の両面テープの剥離紙を30mm位はがし外側に折り曲げて置きます。

サイドバイザー①、②をカラー④を入れタッピングビス③で取り付けます。

3



3

サイドバイザー①、②の全体形状が合う位置に貼付位置が確認できたらゆっくりと剥離紙をひき全体を圧着します。

👉 アドバイス

圧着は柔らかいウエスなどを用いて押さえる様にしてください。
寒い時など両面テープが付きにくい時には、接着面を温めながら貼り付けてください。
製品を貼付け後、24時間以内の製品への干渉は避けて下さい。